

表1 子どもの問題行動と精神症状の分類

\* 2大分類 (Davison & Neil, 1996) \*

<統制不全/外面化型> (under-controlled /externalizing)	<統制過剰/内面化型> (over-controlled /internalizing)
↓	↓
* 注意欠陥・多動傾向 * 攻撃的・反社会的傾向 * 過度の反抗傾向など	* 過度の不安や恐怖 * 心身症状 * 抑うつなど

表2 子どもの行動チェックリスト日本語版の概要

*Child Behavior Checklist: CBCL* ·Achenbach & Edelbrock, 1983;1991

- ・4～18歳の子どもの問題行動と精神症状に関する包括的な調査票。
- ・親版・教師版、11歳以降の本人版。113項目。2～3歳の低年齢版もあり。
- ・2つの下位尺度と下位分類
  - 1) Externalizing 尺度  
: 注意の問題 (attention problems)、非行行動 (delinquent behavior)、攻撃的行動 (aggressive behavior) など
  - 2) Internalizing 尺度  
: 引きこもり行動 (withdrawn)、心身症状 (somatic complaints)、不安/抑うつ症状 (anxious/depressed) など

## (2) 方法

対象児童: 全国組織の多胎児グループ(ツイン・マザーズクラブ)のうち主任研究者らの縦断研究(ツインプロジェクト)に登録された4歳から15歳までの一卵性および二卵性双生児サンプル2599名と、同じく主任研究者らの長期縦断研究の対象家庭(神奈川県K市市立病院で出生)の中学卒業以降18歳までの高校生期(16～18歳)にある青年サンプル264名の合計2,863名の子どもとその親が対象となった。

CBCLの実施: Child Behavior Checklist/4-18の日本語版(養育者記入用、坂野, 1999)を実施した。項目は上記の9領域113項目で、評価は2. 確かにあてはまる、1. ややあてはまる、0. (知る限りでは)あてはまらない、の3段階である。行動調査票として、郵送により配布・回収をおこなった。調査実施時期は平成15年9月～平成16年3月である。

表3 対象児童の人数

		人数
年齢別内訳	4-6 歳	1099 人
	小学校 1-3 年	701 人
	小学校 4-6 年	555 人
	中学生	244 人
	中卒～18 歳	264 人
	合計	2863 人

### (3) 結果および考察

#### 1) 領域ごとの問題行動発現率

表4より表13に項目頻度を示した。また、5つの年齢段階(4-6歳、小学校1-3年、小学校4-6年、中学校1-3年、中卒～18歳)で各項目の出現頻度に関する $\chi^2$ 検定をおこない、年齢の効果について検討をおこなった。

CBCLは問題行動と精神症状に関するチェックリストであり、通常の心理尺度のように各項目ともに正規分布することが期待されていない。各項目における3段階(0=評定者が知る限りではあてはまらない、1=ややあてはまる、2=確かにあてはまる)の度数分布を見ると、10%以上の子どもたちに“2=確かにあてはまる”と評定された項目では“3. よく言い争いをする”が最も多く、全体で15.4%であり、4-6歳から中学校3年生まで15～17%の比較的高い頻度を示している。その他では、“63. 年上の子どもと遊ぶことを好む”について4-6歳で15.4%、小学校1-3年で10.7%、また“1=年齢に比べて幼いふるまいをする”では小学校4-6年で10.5%となっている。“27. やきもちやきである”は4-6歳で14.4%と、いずれも年齢によっては1割以

上の出現を示すことはあったものの、全体では1割以下の出現頻度を示した。以下、各領域の結果を概観する。

#### ① 引きこもり行動 (Withdrawn)

“引きこもって人と交わらない”で“2=確かにあてはまる”と評定された子どもは全体で20名(0.7%)で、中学校までは各年齢で4～6名、中卒以降では1名であった。“1=ややあてはまる”は96名(3.3%)で、各年齢段階で10～29名の出現頻度となっている。“確かにあてはまる”と“ややあてはまる”を合わせると全体で4.0%となり、出現率に大きな年齢差は認められない。①にはあらかじめこの項目を含めて9項目(人というより一人を好む、話したがらない、秘密や隠し事をする、内気で臆病、うつろ、すねやすい、緩慢で元気がないなど)が設定されているが(Achenbach, 1991)、9項目の信頼性係数(Cronbachの $\alpha$ 係数)は.72であった。

#### ② 非行行動 (Delinquent Behavior)

“悪いことをしても罪の意識がない”“嘘をついたりごまかしたりする”といった規範意識の低さに該当する子どもは、“罪の意識のなさ”では全体で“2=確かにあてはまる”で1.3%、“1=ややあてはまる”で

9.0%、計 10.3%、“嘘をつく”では“2 = 確かにあてはまる”が 2.0%、“1 = ややあてはまる”では 19.9%、計 21.9%であった。家出や放火、盗み、飲酒やシンナー吸引といった非行行動はいずれも“2 = 確かにあてはまる”では 0.2%程度、“1 = ややあてはまる”をあわせても 1.3%~0.6%の範囲となった。12項目の $\alpha$ 係数は.70であった。

### ③ 攻撃的行動 (Aggressive Behavior)

“弱いものをいじめる”、“持ち物を壊す”、“人に乱暴する”といった攻撃的行動の出現

頻度は“2 = 確かにあてはまる”と“1 = ややあてはまる”をあわせて6~7%程度であった。家庭や学校での言いつけに従わない、人をからかったりあざけったりする、という反抗挑戦的な行動は、家庭での不服従では“2 = 確かにあてはまる”と“1 = ややあてはまる”をあわせて3割近くに達しているが、学校での不服従は1割、からかいやあざけりは7%程度であった。20項目の $\alpha$ 係数は.89と高い値を示しており、項目間相関はいずれも中程度以上の大きさを示している。

### ④ 注意の問題 (Attention Problems)

“集中力がなく1つの事に注意が持続しない”、“じっと座ってられない、多動きである”、“衝動的でよく考えずに行動する”という注意欠陥・多動性を示す項目では、

“2 = 確かにあてはまる”子どもたちは4%程度であり、“1 = ややあてはまる”を加えると2~3割弱程度であった。これら3項目の $\alpha$ 係数は.68であり、項目数の少なさを考慮すると、比較的高い相互相関性が示されたといえよう。

### ⑤ 不安・抑うつ (Anxious / Depressed)

自己評価の低さや劣等感、罪悪感、自意識の過剰性、抑うつ気分、完全主義、不安や恐怖感などの情緒的問題の有無を見るために15項目が設定されているが、“2 = 確かにあてはまる”と評定された子どもは0.2~5.6%であった。15項目の $\alpha$ 係数は.82と比較的高い値を示している。

以上のほか、⑥ 思考上の問題 (Thought Problems)、⑦ 対人的問題 (Social Problems)、⑧ 心身症状 (Somatic Complaints)、そして睡眠や排泄、性的同一性の問題など子どもの多様な30項目以上にわたるその他の項目群が設定されており、それらは総じて“2 = 確かにあてはまる”と評価される子どもたちは数%以内であり、“1 = ややあてはまる”を加えると2~3割に達する項目複数存在した(詳細は表参照)。

表4 CBCL：領域ごとの出現頻度 (1) 引きこもり行動

<Withdrawn:引きこもり行動>

項目	4-6歳		小学校1-3年		小学校4-6年		中学校1-3年		中卒以上18歳まで		χ <sup>2</sup> 値	Total							
	0	1 2	0	1 2	0	1 2	0	1 2	0	1 2		0	1 2						
42. 人といふより一人であるのを好む	86.9% (974)	11.1% (124)	2.1% (23)	84.5% (595)	13.1% (92)	2.4% (17)	85.7% (478)	11.3% (63)	3.0% (17)	74.7% (183)	22.9% (56)	2.4% (6)	77.0% (207)	18.2% (49)	4.8% (13)	40.098**	84.1% (2437)	13.3% (384)	2.6% (76)
65. 話したがらない	94.5% (1064)	4.6% (52)	0.9% (10)	92.6% (652)	6.7% (47)	0.7% (5)	91.8% (514)	7.5% (42)	0.7% (4)	82.6% (204)	15.8% (39)	1.6% (4)	87.7% (235)	10.8% (29)	1.5% (4)	47.540**	91.9% (2669)	7.2% (209)	0.9% (27)
69. 何かを秘密にしたたり、隠しごとをする	89.9% (1011)	9.6% (108)	0.5% (6)	84.8% (597)	14.1% (99)	1.1% (8)	84.8% (475)	14.1% (79)	1.1% (6)	77.7% (192)	19.4% (48)	2.8% (7)	82.1% (220)	16.8% (45)	1.1% (3)	37.058**	85.9% (2495)	13.1% (379)	1.0% (30)
75. 内気で臆病である	82.3% (925)	14.9% (168)	2.8% (31)	80.5% (566)	16.8% (118)	2.7% (19)	83.6% (468)	13.2% (74)	3.2% (18)	80.2% (198)	15.4% (38)	4.5% (11)	82.2% (221)	15.2% (41)	2.6% (7)	5.551	81.9% (2378)	15.1% (439)	3.0% (86)
80. うつろな表情をする	97.1% (1093)	2.4% (27)	0.5% (6)	98.0% (688)	2.0% (14)	-	97.9% (548)	2.1% (12)	-	96.3% (237)	2.8% (7)	0.8% (2)	96.7% (260)	3.3% (9)	-	11.449	97.3% (2826)	2.4% (69)	0.3% (8)
88. すねることが多い	63.1% (710)	32.0% (360)	4.9% (55)	63.4% (446)	31.4% (221)	5.3% (37)	72.3% (405)	23.8% (133)	3.9% (22)	75.3% (186)	21.5% (53)	3.2% (8)	87.0% (234)	11.9% (32)	1.1% (3)	75.530**	68.2% (1981)	27.5% (799)	4.3% (125)
102. 動作が緩慢で元気がなく、活動性に欠ける	97.1% (1091)	2.0% (23)	0.9% (10)	96.6% (680)	3.1% (22)	0.3% (2)	95.5% (534)	3.4% (19)	1.1% (6)	94.3% (233)	4.9% (12)	0.8% (2)	93.7% (252)	5.6% (15)	0.7% (2)	15.305	96.1% (2790)	3.1% (91)	0.8% (22)
103. 悲しげ、あるいは落ち込んで入る	97.8% (1100)	1.8% (20)	0.4% (5)	98.2% (691)	1.8% (13)	-	97.0% (543)	3.0% (17)	-	95.1% (235)	4.5% (11)	0.4% (1)	97.4% (262)	2.2% (6)	0.4% (1)	13.885	97.5% (2831)	2.3% (67)	0.2% (7)
111. 引きこもって、人と交わらない	97.1% (1092)	2.6% (29)	0.4% (4)	95.7% (674)	3.6% (25)	0.7% (5)	95.2% (533)	4.1% (23)	0.7% (4)	93.9% (231)	3.7% (9)	2.4% (6)	95.9% (257)	3.7% (10)	0.4% (1)	16.698*	96.0% (2787)	3.3% (96)	0.7% (20)

注) 0=あてはまらない(知る限りでは); 1=ややあてはまる; 2=確かにあてはまる

\*\* p<.01; \* p<.05

表5 CBCL：領域ごとの出現頻度 (2) 心身症状

<Somatic Complaints:心身症状>

項目	4-6歳			小学校1-3年			小学校4-6年			中学校1-3年			中卒以上18歳まで			χ <sup>2</sup> 値	※表中の( )内は人数		
	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0	1	2		0	1	2
51. めまいやふらつき感がする	99.2% (1115)	0.5% (6)	0.3% (3)	99.0% (697)	0.9% (6)	0.1% (1)	96.8% (542)	2.7% (15)	0.5% (3)	91.5% (226)	6.1% (15)	2.4% (6)	92.2% (248)	6.7% (18)	1.1% (3)	89.225**	97.4% (2828)	2.1% (60)	0.6% (16)
54. とても癒れやすい	88.3% (993)	9.8% (110)	2.0% (22)	85.9% (605)	12.5% (88)	1.6% (11)	85.5% (479)	13.2% (74)	1.3% (7)	82.2% (203)	14.2% (35)	3.6% (9)	75.4% (202)	21.3% (57)	3.4% (9)	36.501**	85.5% (2482)	12.5% (364)	2.0% (58)
56. 医学的な原因のわからない身体的問題がある(頭・腹痛、嘔吐、発疹、目の異常など)	97.2% (1094)	1.5% (17)	1.3% (15)	94.5% (665)	4.0% (28)	1.6% (11)	94.8% (529)	4.3% (24)	0.9% (5)	95.1% (235)	4.0% (10)	0.8% (2)	92.5% (248)	6.7% (18)	0.7% (2)	26.010**	95.5% (2771)	3.3% (97)	1.2% (35)

注) 0=あてはまらない(知る限りでは); 1=ややあてはまる; 2=確かにあてはまる

\*\* p<0.01; \* p<0.05

表6 CBCL: 領域ごとの出現頻度 (3) 不安/抑うつ症状

<Anxious/Depressed: 不安/抑うつ症状>

項目	4-6歳		小学校1-3年		小学校4-6年		中学校1-3年		中卒以上18歳まで		χ <sup>2</sup> 値	Total		
	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1		0	1	2
	70.7% (797)	24.6% (278)	80.0% (563)	18.3% (129)	87.3% (489)	10.7% (60)	93.9% (232)	5.3% (13)	90.3% (243)	8.6% (23)		1.1% (3)	79.9% (2324)	17.3% (503)
12. 寂しいと訴える	57.5% (648)	33.0% (372)	65.8% (463)	28.4% (200)	84.5% (473)	13.4% (75)	89.9% (222)	9.3% (23)	94.1% (253)	5.6% (15)	0.4% (1)	70.8% (2059)	23.6% (685)	5.6% (163)
14. よく泣く	95.0% (1065)	4.0% (45)	94.2% (662)	5.1% (36)	95.9% (535)	3.0% (17)	95.9% (235)	3.7% (9)	96.7% (260)	3.0% (8)	0.4% (1)	95.2% (2757)	4.0% (115)	0.8% (24)
31. 何か悪いことを考えたり、したりしてしまふのではないかと怖がる	80.9% (908)	17.0% (191)	79.0% (556)	18.3% (129)	82.3% (459)	15.9% (89)	84.9% (208)	11.8% (29)	86.6% (233)	13.4% (36)	—	81.6% (2364)	16.4% (474)	2.1% (60)
32. やることなすこと完全でなければならぬと思っっている	92.4% (1039)	6.9% (78)	88.4% (622)	10.7% (75)	88.9% (496)	10.4% (58)	89.8% (220)	8.2% (20)	93.3% (251)	5.9% (16)	0.7% (2)	90.6% (2628)	8.5% (247)	0.9% (25)
33. 誰も自分を可愛がってくれないと思っっている、あるいはそう訴えている	92.3% (1038)	6.8% (76)	89.2% (628)	8.9% (63)	90.5% (505)	7.9% (44)	91.8% (225)	6.1% (15)	97.8% (263)	1.9% (5)	0.4% (1)	91.7% (2659)	7.0% (203)	1.3% (38)
34. 誰かにいじめられると思っっている	93.7% (1051)	5.9% (66)	88.9% (624)	9.7% (68)	87.6% (489)	11.3% (63)	80.0% (196)	17.1% (42)	86.9% (232)	11.6% (31)	1.5% (4)	89.6% (2592)	9.3% (270)	1.1% (32)
45. 神経質で、糸がはつたように緊張しやすい	86.5% (971)	11.8% (132)	84.1% (592)	13.8% (97)	87.1% (486)	10.2% (57)	90.6% (222)	8.6% (21)	90.7% (244)	7.8% (21)	1.5% (4)	86.8% (2515)	11.3% (328)	1.9% (56)
50. 恐怖感や不安を強く感じやすい	66.3% (745)	28.2% (317)	74.0% (521)	21.6% (152)	75.0% (419)	20.9% (117)	80.2% (198)	15.8% (39)	88.8% (239)	10.8% (29)	0.4% (1)	73.1% (2122)	22.5% (654)	4.4% (127)
52. 罪悪感が強い	91.6% (1031)	6.8% (76)	90.6% (638)	8.2% (58)	89.8% (503)	9.6% (54)	86.6% (214)	10.1% (25)	89.6% (240)	9.7% (26)	0.7% (2)	90.4% (2626)	8.2% (239)	1.3% (39)
71. 自意識が強く恥かしがりすぎる	84.0% (946)	13.8% (155)	83.4% (586)	13.8% (97)	86.4% (484)	10.9% (61)	79.4% (196)	17.0% (42)	88.8% (239)	10.0% (27)	1.1% (3)	84.4% (2451)	13.1% (382)	2.5% (72)
89. 疑り深い	92.7% (1040)	5.9% (66)	89.5% (630)	8.5% (60)	91.4% (512)	7.3% (41)	91.9% (227)	5.3% (13)	91.8% (247)	7.8% (21)	0.4% (1)	91.5% (2656)	6.9% (201)	1.6% (45)
103. 悲しげ、あるいは落ち込んでる	97.8% (1100)	1.8% (20)	98.2% (691)	1.8% (13)	97.0% (543)	3.0% (17)	95.1% (235)	4.5% (11)	97.4% (262)	2.2% (6)	0.4% (1)	97.5% (2831)	2.3% (67)	0.2% (7)
112. よくよくしやすい	89.6% (1007)	8.9% (100)	85.9% (605)	13.2% (93)	87.9% (492)	10.9% (61)	88.7% (219)	9.3% (23)	91.8% (246)	7.5% (20)	0.7% (2)	88.5% (2569)	10.2% (297)	1.3% (37)

注) 0=あてはまらない(知る限りでは); 1=ややあてはまる; 2=確かにあてはまる

\*\* p<.01; \* p<.05

表7 CBCL: 領域ごとの出現頻度 (4) 対人的問題

< Social Problems: 対人的問題 >

項目	4-6歳		小学校1-3年		小学校4-6年		中学校1-3年		中卒以上18歳まで		χ <sup>2</sup> 値	Total			
	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0		1	2		
1. 年齢に比べて幼い ふるまいをする	66.70%	25.90%	7.40%	61.10%	29.50%	9.40%	59.50%	30.00%	10.50%	69.20%	23.90%	6.90%	68.70%	27.60%	8.10%
11. 大人にまどわりつ たり、過度に依存的	747	290	83	430	208	66	333	168	59	171	59	17	184	74	10
25. 友達とうまくいかな い	68.10%	26.70%	5.20%	74.30%	22.70%	3.00%	83.60%	13.80%	2.70%	91.50%	8.50%	-	-	-	-
38. よくからかわれたり いじめられる	768	301	59	521	159	21	468	77	15	226	21	-	-	-	-
48. 友達に好かれない	86.90%	12.10%	1.10%	84.10%	14.40%	1.60%	85.70%	12.10%	2.10%	85.40%	11.30%	3.20%	91.40%	7.10%	1.50%
55. 肥満	979	136	12	591	101	11	480	68	12	211	28	8	246	19	4
62. 動作がぎこちない、 あるいは不器用	88.10%	10.70%	1.20%	82.50%	13.20%	4.30%	85.70%	11.10%	3.20%	89.40%	7.80%	2.90%	96.70%	3.00%	0.40%
64. 年下の子どもと遊ぶ ことを好む	988	120	14	581	93	30	478	62	18	219	19	7	260	8	1
	95.70%	3.70%	0.50%	92.60%	6.10%	1.30%	93.40%	5.60%	1.10%	93.10%	4.90%	2.00%	93.30%	6.70%	-
	1074	42	6	652	43	9	520	31	6	228	12	5	251	18	-
	97.30%	2.00%	0.70%	95.60%	3.00%	1.40%	93.40%	5.00%	1.60%	93.50%	4.90%	1.60%	87.70%	8.20%	4.10%
	1095	22	8	673	21	10	523	28	9	231	12	4	236	22	11
	88.00%	9.20%	2.80%	89.20%	8.30%	2.60%	89.60%	8.40%	2.00%	89.90%	8.10%	2.00%	89.60%	8.60%	1.90%
	992	104	31	627	58	18	502	47	11	222	20	5	240	23	5
	65.00%	26.90%	8.10%	73.30%	20.50%	6.30%	79.50%	16.10%	4.50%	87.90%	8.90%	3.20%	-	-	-
	728	301	91	516	144	44	445	90	25	217	22	8	-	-	-
	72.40%	21.20%	6.40%	72.40%	21.20%	6.40%	72.40%	21.20%	6.40%	72.40%	21.20%	6.40%	72.40%	21.20%	6.40%
	1906	557	168	1906	557	168	1906	557	168	1906	557	168	1906	557	168

注) 0=あてはまらない(知る限りでは); 1=ややあてはまる; 2=確かにあてはまる

\*\* p<.01; \* p<.05

※表中の( )内は人数

表 8 CBCL：領域ごとの出現頻度 (5) 思考上の問題

<Thought Problems：思考上の問題>

項目	4-6歳		小学校1-3年		小学校4-6年		中学校1-3年		中卒以上18歳まで		χ <sup>2</sup> 値	Total							
	0	1 2	0	1 2	0	1 2	0	1 2	0	1 2		0	1 2						
9. 一つの考えが頭にこびりついて離れない	72.3% (814)	23.3% (262)	4.4% (50)	68.5% (482)	25.9% (182)	5.7% (40)	66.6% (373)	27.7% (155)	5.7% (32)	74.1% (183)	19.8% (49)	6.1% (15)	66.7% (178)	27.3% (73)	6.0% (16)	11.880 (2030)	69.9% (721)	24.8% (153)	5.3%
40. 実際には存在しない音や声が聞こえる	98.5% (1106)	0.9% (10)	0.6% (7)	98.4% (693)	1.3% (9)	0.3% (2)	98.9% (552)	0.9% (5)	0.2% (1)	99.2% (243)	0.8% (2)	—	98.9% (266)	0.7% (2)	0.4% (1)	4.469 (2860)	98.7% (28)	1.0% (11)	0.4%
66. 同じ動作を何度も繰り返す	92.5% (1040)	6.1% (69)	1.3% (15)	95.7% (674)	3.7% (26)	0.6% (4)	97.0% (543)	2.5% (14)	0.5% (3)	98.0% (242)	1.6% (4)	0.4% (1)	99.6% (267)	—	0.4% (1)	38.786** (2766)	95.3% (113)	3.9% (24)	0.8%
70. 実際にはないものが見えるという	98.4% (1107)	0.9% (10)	0.7% (8)	99.1% (698)	0.7% (5)	0.1% (1)	99.8% (559)	0.2% (1)	—	100.0% (247)	—	—	98.5% (265)	1.1% (3)	0.4% (1)	13.539 (2876)	99.0% (19)	0.7% (10)	0.3%
80. うつろな表情をする	97.1% (1093)	2.4% (27)	0.5% (6)	98.0% (688)	2.0% (14)	—	97.9% (548)	2.1% (12)	—	96.3% (237)	2.8% (7)	0.8% (2)	96.7% (260)	3.3% (9)	—	11.449 (2826)	97.3% (69)	2.4% (8)	0.3%
84. 奇妙な振る舞いをする	98.8% (1111)	0.6% (7)	0.5% (6)	98.0% (690)	1.7% (12)	0.3% (2)	98.8% (553)	1.1% (6)	0.2% (1)	99.2% (245)	0.4% (1)	0.4% (1)	99.3% (267)	0.7% (2)	—	9.061 (2866)	98.7% (28)	1.0% (10)	0.3%
85. 奇妙なことを考える	99.2% (1114)	0.4% (4)	0.4% (5)	99.3% (699)	0.7% (5)	—	99.3% (556)	0.5% (3)	0.2% (1)	99.2% (245)	0.8% (2)	—	99.6% (268)	0.4% (1)	—	7.233 (2882)	99.3% (15)	0.5% (6)	0.2%

注) 0=あてはまらない(知る限りでは); 1=ややあてはまる; 2=確かにあてはまる

\*\* p<.01; \* p<.05

表9 CBCL：領域ごとの出現頻度 (6) 注意の問題

<Attention Problems: 注意の問題>

※表中の( )内は人数

項目	4-6歳			小学校1-3年			小学校4-6年			中学校1-3年			中卒以上18歳まで			χ <sup>2</sup> 値	Total		
	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0	1	2		0	1	2
	1. 年齢に比べて幼いふるまいをする	66.7% (747)	25.9% (290)	7.4% (83)	61.1% (430)	29.5% (208)	9.4% (66)	59.5% (333)	30.0% (168)	10.5% (59)	69.2% (171)	23.9% (59)	6.9% (17)	68.7% (184)	27.6% (74)		3.7% (10)	23.377**	64.3% (1865)
8. 集中力がなく一つの事に注意が持続しない	72.9% (822)	24.3% (274)	2.8% (32)	68.0% (479)	26.0% (183)	6.0% (42)	73.4% (411)	22.7% (127)	3.9% (22)	68.4% (169)	24.7% (61)	6.9% (17)	69.8% (187)	25.0% (67)	5.2% (14)	18.044*	71.1% (2068)	24.5% (712)	4.4% (127)
10. じっと座っていない、落ち着きがない、または多動である、または多動である、または多動である	72.0% (812)	23.1% (260)	4.9% (55)	79.3% (558)	16.6% (117)	4.1% (29)	85.9% (480)	11.1% (62)	3.0% (17)	86.6% (214)	10.1% (25)	3.2% (8)	91.1% (245)	7.4% (20)	1.5% (4)	83.388**	79.5% (2309)	16.7% (484)	3.9% (113)
13. 混乱している、遠方にくれている	91.6% (1031)	7.2% (81)	1.2% (14)	90.9% (640)	7.7% (54)	1.4% (10)	93.6% (524)	5.5% (31)	0.9% (5)	92.7% (229)	5.7% (14)	1.6% (4)	93.6% (250)	4.5% (12)	1.9% (5)	6.923	92.1% (2674)	6.6% (192)	1.3% (38)
17. 空想にふけり自分の世界に没頭する	74.2% (835)	21.1% (238)	4.7% (53)	77.1% (542)	17.4% (122)	5.5% (39)	79.8% (446)	15.9% (89)	4.3% (24)	83.8% (207)	12.6% (31)	3.6% (9)	81.7% (219)	14.9% (40)	3.4% (9)	19.985**	77.5% (2249)	17.9% (520)	4.6% (134)
41. 衝動的によく考えずに行動する	73.9% (828)	22.9% (257)	3.2% (36)	78.4% (552)	18.2% (128)	3.4% (24)	85.5% (477)	13.1% (73)	1.4% (8)	84.1% (206)	13.9% (34)	2.0% (5)	84.3% (225)	15.0% (40)	0.7% (2)	44.157**	79.0% (2288)	18.4% (532)	2.6% (75)
45. 神経質で、糸がはつたように緊張しやすい	86.5% (971)	11.8% (132)	1.8% (20)	84.1% (592)	13.8% (97)	2.1% (15)	87.1% (486)	10.2% (57)	2.7% (15)	90.6% (222)	8.6% (21)	0.8% (2)	90.7% (244)	7.8% (21)	1.5% (4)	14.402	86.8% (2515)	11.3% (328)	1.9% (56)
46. 神経質そうに体を動かしたりピクピクさせる	96.3% (1082)	2.7% (30)	1.0% (11)	93.9% (661)	5.7% (40)	0.4% (3)	95.0% (530)	4.5% (25)	0.5% (3)	97.1% (237)	2.0% (5)	0.8% (2)	96.3% (259)	3.0% (8)	0.7% (2)	16.227*	95.5% (2769)	3.7% (108)	0.7% (21)
61. 学業不振である	97.4% (1081)	1.8% (20)	0.8% (9)	92.6% (652)	6.4% (45)	1.0% (7)	93.0% (521)	5.2% (29)	1.8% (10)	82.6% (204)	11.3% (28)	6.1% (15)	80.7% (217)	15.2% (41)	4.1% (11)	139.132**	92.6% (2675)	5.6% (163)	1.8% (52)
62. 動作がぎこちない、あるいは不器用	88.0% (992)	9.2% (104)	2.8% (31)	89.2% (627)	8.3% (58)	2.6% (18)	89.6% (502)	8.4% (47)	2.0% (11)	89.9% (222)	8.1% (20)	2.0% (5)	89.6% (240)	8.6% (23)	1.9% (5)	2.424	88.9% (2583)	8.7% (252)	2.4% (70)
80. うつろな表情を呈する	97.1% (1093)	2.4% (27)	0.5% (6)	98.0% (688)	2.0% (14)	-	97.9% (548)	2.1% (12)	-	96.3% (237)	2.8% (7)	0.8% (2)	96.7% (260)	3.3% (9)	-	11.449	97.3% (2826)	2.4% (69)	0.3% (8)

注) 0=あてはまらない(知る限りでは); 1=ややあてはまる; 2=確かにあてはまる

\*\* p<.01; \* p<.05

表10 CBCL：領域ごとの出現頻度 (7) 非行行動

< Delinquent Behavior: 非行行動 >

項目	4-6歳		小学校1-3年		小学校4-6年		中学校1-3年		中卒以上18歳まで		χ <sup>2</sup> 値	Total					
	0	1 2	0	1 2	0	1 2	0	1 2	0	1 2		0	1 2				
26. 悪いことをしても罪の意識がない	87.0% (981)	11.4% (129)	90.8% (638)	7.8% (55)	1.5% (17)	91.6% (513)	7.1% (40)	1.3% (7)	89.5% (221)	9.3% (23)	1.2% (3)	94.8% (255)	5.2% (14)	21.108**	89.7% (2608)	9.0% (261)	1.3% (37)
39. 問題のある友だちと付き合う	96.7% (1084)	2.8% (31)	92.9% (654)	6.3% (44)	0.9% (6)	94.1% (525)	5.4% (30)	0.5% (3)	90.2% (221)	8.2% (20)	1.6% (4)	89.6% (241)	9.7% (26)	34.348**	94.1% (2725)	5.2% (151)	0.7% (21)
43. 嘘をついたり、ごまかしたりする	75.2% (843)	23.0% (258)	76.4% (538)	21.3% (150)	2.3% (16)	84.4% (471)	13.8% (77)	1.8% (10)	77.6% (190)	18.4% (45)	4.1% (10)	82.2% (221)	17.1% (46)	30.913**	78.1% (2263)	19.9% (576)	2.0% (58)
63. 年上の子どもと遊ぶことを好む	46.3% (520)	38.3% (431)	64.9% (457)	24.4% (172)	10.7% (75)	82.5% (462)	13.4% (75)	4.1% (23)	87.0% (215)	10.9% (27)	2.0% (5)	87.0% (215)	10.9% (27)	290.042**	62.8% (1654)	26.8% (705)	10.5% (276)
67. 家出をする	99.1% (1115)	0.6% (7)	99.3% (699)	0.6% (4)	0.1% (1)	99.5% (557)	0.2% (1)	0.4% (2)	99.2% (245)	0.8% (2)	—	99.3% (267)	0.7% (2)	4.023	99.2% (2883)	0.6% (16)	0.2% (6)
72. 火遊びや放火をする	99.3% (1118)	0.3% (3)	99.1% (698)	0.7% (5)	0.1% (1)	99.8% (559)	0.2% (1)	—	99.6% (246)	0.4% (1)	—	100.0% (269)	—	9.805	99.4% (2890)	0.3% (10)	0.2% (6)
81. 家の中で盗みをする	99.5% (1119)	0.3% (3)	98.7% (695)	1.0% (7)	0.3% (2)	99.1% (555)	0.9% (5)	—	96.0% (237)	3.6% (9)	0.4% (1)	98.9% (266)	1.1% (3)	27.878**	98.9% (2872)	0.9% (27)	0.2% (6)
82. 家の外で盗みをする	99.3% (1118)	0.4% (4)	99.3% (699)	0.7% (5)	—	99.6% (557)	0.4% (2)	—	99.2% (244)	0.4% (1)	0.4% (1)	100.0% (269)	—	8.378	99.4% (2887)	0.4% (12)	0.2% (5)
90. 悪い言葉や卑劣な事をよく口にする	82.8% (931)	15.6% (176)	88.5% (623)	10.4% (73)	1.1% (8)	89.8% (503)	9.3% (52)	0.9% (5)	93.1% (230)	5.3% (13)	1.6% (4)	92.9% (249)	6.3% (17)	42.412**	87.3% (2536)	11.4% (331)	1.3% (37)
96. 性的なことを考えざる	98.9% (1113)	0.7% (8)	99.0% (697)	1.0% (7)	—	99.3% (556)	0.7% (4)	—	98.8% (244)	0.8% (2)	0.4% (1)	98.1% (264)	1.9% (5)	9.159	98.9% (2874)	0.9% (26)	0.2% (5)
101. 学校をさぼる	98.7% (1103)	1.0% (11)	98.9% (696)	0.7% (5)	0.4% (3)	99.3% (556)	0.7% (4)	—	95.5% (236)	2.4% (6)	2.0% (5)	94.8% (254)	3.7% (10)	40.331**	98.2% (2845)	1.2% (36)	0.5% (15)
105. お酒を飲んだりシナンナー遊びをする	99.6% (1119)	0.1% (1)	100.0% (704)	—	—	100.0% (560)	—	—	100.0% (247)	—	—	86.9% (233)	12.7% (34)	331.357**	98.7% (2863)	1.2% (35)	0.1% (4)
106. わざと物を壊したり、はでな破壊活動をする	98.0% (1098)	1.3% (15)	99.0% (697)	0.9% (6)	0.1% (1)	99.1% (554)	0.7% (4)	0.2% (1)	98.8% (244)	0.8% (2)	0.4% (1)	99.3% (267)	0.7% (2)	7.022	98.7% (2860)	1.0% (29)	0.3% (10)

※表中の( )内は人数

注) 0=あてはまらない(知る限りでは); 1=ややあてはまる; 2=確かにあてはまる

\*\* p<.01; \* p<.05

表 11 CBCL: 領域ごとの出現頻度 (8) 攻撃的行動

<Aggressive Behavior: 攻撃的行動 >

項目	4-6歳						小学校1-3年						小学校4-6年						中学校1-3年						中卒以上18歳まで						χ <sup>2</sup> 値	※表中の( )内は人数					
	0		1		2		0		1		2		0		1		2		0		1		2		0		1		2								
3. よく言い争いをする	41.5%	(467)	42.9%	(482)	15.6%	(175)	33.9%	(239)	49.6%	(349)	16.5%	(116)	35.8%	(200)	46.6%	(260)	17.6%	(98)	46.6%	(115)	36.4%	(90)	17.0%	(42)	58.1%	(155)	36.3%	(97)	5.6%	(15)	65.435**	40.6%	(1176)	44.1%	(1278)	15.4%	(446)
7. 見せびらかしたり、自慢ばかりしている	76.3%	(860)	21.6%	(243)	2.1%	(24)	80.1%	(563)	19.5%	(137)	0.4%	(3)	84.6%	(474)	13.8%	(77)	1.6%	(9)	90.7%	(224)	7.7%	(19)	1.6%	(4)	90.3%	(243)	8.6%	(23)	1.1%	(3)	61.775**	81.3%	(2364)	17.2%	(499)	1.5%	(43)
16. 弱いものをいじめたり、意地悪する	89.6%	(1011)	9.8%	(111)	0.5%	(6)	93.7%	(658)	5.8%	(41)	0.4%	(3)	97.0%	(543)	2.3%	(13)	0.7%	(4)	96.4%	(238)	3.6%	(9)	-	-	97.4%	(262)	2.6%	(7)	-	-	52.418**	93.3%	(2712)	6.2%	(181)	0.4%	(13)
19. 注意を引こうとする	34.0%	(608)	38.7%	(436)	7.3%	(82)	69.1%	(486)	27.5%	(24)	3.4%	(24)	78.9%	(442)	18.8%	(105)	2.3%	(13)	87.9%	(217)	10.9%	(27)	1.2%	(3)	87.0%	(234)	11.9%	(32)	1.1%	(3)	228.435**	68.4%	(1987)	27.3%	(793)	4.3%	(125)
20. 自分の持ち物を壊す	90.2%	(1017)	8.8%	(99)	1.1%	(12)	93.5%	(657)	5.5%	(39)	1.0%	(7)	92.1%	(516)	6.3%	(35)	1.6%	(9)	95.5%	(235)	4.1%	(10)	0.4%	(1)	97.4%	(262)	2.6%	(7)	-	-	25.811**	92.5%	(2687)	6.5%	(190)	1.0%	(29)
21. 家族や他の人の持ち物を壊す	91.6%	(1033)	7.7%	(87)	0.7%	(8)	94.9%	(666)	4.4%	(31)	0.7%	(5)	96.1%	(538)	3.2%	(18)	0.7%	(4)	95.5%	(236)	2.8%	(7)	1.6%	(4)	96.3%	(259)	3.3%	(9)	0.4%	(1)	27.318**	94.0%	(2732)	5.2%	(152)	0.8%	(22)
22. 家庭での言いつけに従わない	67.5%	(761)	29.5%	(333)	2.9%	(33)	74.1%	(521)	23.8%	(167)	2.1%	(15)	76.6%	(429)	21.4%	(120)	2.0%	(11)	73.7%	(182)	22.7%	(56)	3.6%	(9)	70.6%	(190)	27.5%	(74)	1.9%	(5)	21.592**	71.7%	(2083)	25.8%	(750)	2.5%	(73)
23. 学校での言いつけに従わない	90.1%	(1004)	9.0%	(100)	0.9%	(10)	90.6%	(637)	8.5%	(60)	0.9%	(6)	90.5%	(506)	8.6%	(48)	0.9%	(5)	86.2%	(213)	12.1%	(30)	1.6%	(4)	82.5%	(221)	15.7%	(42)	1.9%	(5)	18.799*	89.3%	(2581)	9.7%	(280)	1.0%	(30)
27. やきもちやきである	39.7%	(447)	45.9%	(517)	14.4%	(162)	57.3%	(403)	33.6%	(236)	9.1%	(64)	68.4%	(383)	27.7%	(155)	3.9%	(22)	78.1%	(193)	17.0%	(42)	4.9%	(12)	81.4%	(219)	16.4%	(44)	2.2%	(6)	288.121**	56.6%	(1645)	34.2%	(994)	9.2%	(266)
37. よく喧嘩をする	38.9%	(662)	33.5%	(376)	7.6%	(85)	64.1%	(451)	28.0%	(197)	8.0%	(56)	68.3%	(381)	28.3%	(158)	3.4%	(19)	73.9%	(181)	20.8%	(51)	5.3%	(13)	89.2%	(239)	10.1%	(27)	0.7%	(2)	108.565**	66.0%	(1914)	27.9%	(809)	6.0%	(175)
57. 人に乱暴をはたらく	90.9%	(1023)	8.2%	(92)	0.9%	(10)	92.9%	(654)	6.4%	(45)	0.7%	(5)	96.6%	(541)	3.0%	(17)	0.4%	(1)	93.9%	(232)	5.7%	(14)	0.4%	(1)	100.0%	(269)	-	-	-	-	40.974**	93.6%	(2719)	5.8%	(168)	0.6%	(18)
68. よく大声で叫ぶ	78.7%	(886)	17.8%	(200)	3.6%	(40)	89.9%	(633)	8.2%	(58)	1.8%	(13)	91.8%	(514)	7.0%	(39)	1.3%	(7)	94.3%	(233)	4.0%	(10)	1.6%	(4)	95.2%	(256)	4.8%	(13)	-	-	113.097**	86.8%	(2522)	11.0%	(320)	2.2%	(64)
74. 見せびらかし態度である	84.2%	(947)	14.3%	(161)	1.5%	(17)	89.8%	(632)	9.5%	(67)	0.7%	(5)	93.0%	(521)	6.3%	(35)	0.7%	(4)	95.1%	(235)	4.5%	(11)	0.4%	(1)	94.4%	(254)	5.6%	(15)	-	-	55.925**	89.1%	(2589)	9.9%	(289)	0.9%	(27)
86. 頑固、不機嫌、イライラしやすい	80.8%	(907)	16.7%	(187)	2.5%	(28)	76.1%	(536)	20.6%	(145)	3.3%	(23)	75.1%	(420)	21.6%	(121)	3.2%	(18)	70.0%	(173)	24.7%	(61)	5.3%	(13)	74.0%	(199)	23.0%	(62)	3.0%	(8)	20.626**	77.0%	(2235)	19.9%	(576)	3.1%	(90)
87. 突然気分や感情が変わる	87.7%	(985)	10.8%	(121)	1.5%	(17)	89.3%	(628)	9.0%	(63)	1.7%	(12)	91.6%	(513)	6.6%	(37)	1.8%	(10)	84.2%	(208)	13.0%	(32)	2.8%	(7)	88.5%	(238)	10.4%	(28)	1.1%	(3)	14.040	88.6%	(2572)	9.7%	(281)	1.7%	(49)
93. おしやべりすぎる	73.1%	(821)	21.9%	(246)	5.0%	(56)	77.6%	(546)	17.5%	(123)	5.0%	(35)	81.3%	(455)	16.3%	(91)	2.5%	(14)	84.2%	(208)	14.6%	(36)	1.2%	(3)	84.4%	(227)	13.4%	(36)	2.2%	(6)	36.451**	77.7%	(2257)	18.3%	(532)	3.9%	(114)
94. よく人さかからつたりあざけつたりする	93.5%	(1051)	6.0%	(67)	0.5%	(6)	91.0%	(639)	8.4%	(59)	0.6%	(4)	92.7%	(519)	7.1%	(40)	0.2%	(1)	95.1%	(235)	4.5%	(11)	0.4%	(1)	91.8%	(247)	7.8%	(21)	0.4%	(1)	8.138	92.7%	(2691)	6.8%	(198)	0.4%	(13)
95. 短気、かんしゃくを起こしやすい	72.1%	(810)	23.9%	(269)	4.0%	(45)	71.9%	(506)	23.4%	(165)	4.7%	(33)	74.1%	(415)	23.2%	(130)	2.7%	(15)	72.5%	(179)	23.9%	(59)	3.6%	(9)	79.6%	(214)	18.6%	(50)	1.9%	(5)	10.934	73.1%	(2124)	23.2%	(673)	3.7%	(107)
97. 人さかからつたり、恐ろしくしやすい	98.9%	(1113)	0.6%	(7)	0.4%	(5)	98.6%	(694)	1.3%	(9)	0.1%	(1)	99.6%	(558)	0.4%	(2)	-	-	98.8%	(244)	1.2%	(3)	-	-	99.6%	(268)	0.4%	(1)	-	-	10.684	99.0%	(2877)	0.8%	(22)	0.2%	(6)
104. とても嫌がしい	81.3%	(915)	15.4%	(173)	3.3%	(37)	87.9%	(618)	10.5%	(74)	1.6%	(11)	92.0%	(515)	6.8%	(38)	1.3%	(7)	92.7%	(229)	6.9%	(17)	0.4%	(1)	92.2%	(247)	7.5%	(20)	0.4%	(1)	61.475**	86.9%	(2524)	11.1%	(322)	2.0%	(57)

(注) 0-あてはまらない(知る限りでは): 1-ややあてはまる; 2-確かにあてはまる

\*\* p<0.01; \* p<0.05

表 12 CBCL: 領域ごとの出現頻度 (9) その他の問題行動 (睡眠、排泄、摂食、言葉、性的問題行動など)

< Other Problems: その他の問題行動 (睡眠、排泄、摂食、言葉、性的問題行動など) >

項目	4-6歳			小学校1-3年			小学校4-6年			中学校1-3年			中卒以上18歳まで			χ <sup>2</sup> 値	Total		
	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0	1	2		0	1	2
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)		(%)	(%)	(%)
5. 男の子(女の子)なのに女の子(男の子)のようにふるまう	82.9%	13.6%	3.5%	82.9%	14.7%	2.4%	87.7%	10.0%	2.3%	83.4%	12.6%	4.0%	90.0%	8.9%	1.1%	84.5%	12.6%	2.9%	
	(935)	(153)	(40)	(583)	(103)	(17)	(490)	(56)	(13)	(206)	(31)	(10)	(242)	(24)	(3)	(2456)	(367)	(83)	
6. トイレ以外の場所ですべをもらす	91.8%	6.0%	2.1%	96.2%	3.3%	0.6%	98.4%	1.3%	0.4%	99.6%	0.4%	-	-	-	-	95.1%	3.8%	1.1%	
	(1036)	(68)	(24)	(677)	(23)	(4)	(550)	(7)	(2)	(246)	(1)	-	-	-	-	(2509)	(99)	(30)	
15. 動物をいじめる	98.0%	1.7%	0.4%	98.6%	0.9%	0.6%	98.4%	1.4%	0.2%	99.2%	0.8%	-	100.0%	-	-	98.5%	1.2%	0.3%	
	(1105)	(19)	(4)	(694)	(6)	(4)	(551)	(8)	(1)	(245)	(2)	-	(269)	-	-	(2864)	(35)	(9)	
18. わざと自分を傷つけたり自殺を企てる	98.5%	1.1%	0.4%	98.3%	1.4%	0.3%	98.9%	0.7%	0.4%	99.2%	0.8%	-	99.6%	0.4%	-	98.7%	1.0%	0.3%	
	(1109)	(12)	(5)	(691)	(10)	(2)	(554)	(4)	(2)	(245)	(2)	-	(268)	(1)	-	(2867)	(29)	(9)	
24. あまり食べない	77.0%	17.7%	5.2%	81.1%	15.0%	4.0%	85.5%	11.4%	3.0%	86.2%	12.1%	1.6%	90.3%	9.0%	0.7%	81.7%	14.6%	3.8%	
	(869)	(200)	(59)	(569)	(105)	(28)	(479)	(64)	(17)	(213)	(30)	(4)	(242)	(24)	(2)	(2372)	(423)	(110)	
28. 飲食物でないものを食べたり飲む	96.6%	2.7%	0.7%	98.6%	1.0%	0.4%	99.3%	0.5%	0.2%	98.8%	1.2%	-	-	-	-	97.9%	1.6%	0.5%	
	(1090)	(30)	(8)	(693)	(7)	(3)	(556)	(3)	(1)	(244)	(3)	-	-	-	-	(2583)	(43)	(12)	
29. 学校以外の場所や場面、特定の動物をこわがる	74.3%	19.4%	6.3%	83.9%	12.6%	3.4%	88.2%	9.5%	2.3%	89.8%	9.0%	1.2%	93.3%	5.6%	1.1%	82.4%	13.7%	3.9%	
	(833)	(217)	(71)	(591)	(89)	(24)	(492)	(53)	(13)	(220)	(22)	(3)	(251)	(15)	(3)	(2387)	(396)	(114)	
30. 学校に行くのをこわがる	95.7%	3.6%	0.7%	98.2%	1.4%	0.4%	97.5%	2.2%	0.4%	97.1%	0.4%	2.4%	97.0%	2.6%	0.4%	96.9%	2.4%	0.7%	
	(1061)	(40)	(8)	(691)	(10)	(3)	(544)	(12)	(2)	(238)	(1)	(6)	(258)	(7)	(1)	(2792)	(70)	(20)	
36. 怪我や事故を起こしやすい	82.7%	15.1%	2.1%	85.8%	12.2%	2.0%	87.3%	11.6%	1.1%	89.8%	8.6%	1.6%	90.7%	8.9%	0.4%	85.7%	12.6%	1.7%	
	(930)	(170)	(24)	(604)	(86)	(14)	(487)	(65)	(6)	(220)	(21)	(4)	(244)	(24)	(1)	(2485)	(366)	(49)	
44. 爪を噛むくせがある	80.5%	11.2%	8.3%	73.8%	16.4%	9.8%	76.7%	15.1%	8.2%	89.8%	4.9%	5.3%	89.2%	5.9%	4.8%	79.7%	12.2%	8.1%	
	(903)	(126)	(93)	(519)	(115)	(69)	(428)	(84)	(46)	(220)	(12)	(13)	(240)	(16)	(13)	(2310)	(353)	(234)	
47. 夜、悪い夢にうなされたり、驚いて目をさます	85.0%	13.2%	1.8%	89.2%	8.9%	1.8%	92.5%	6.3%	1.3%	95.1%	3.7%	1.2%	97.0%	2.2%	0.7%	89.4%	9.0%	1.6%	
	(955)	(148)	(20)	(628)	(63)	(13)	(516)	(35)	(7)	(233)	(9)	(3)	(261)	(6)	(2)	(2593)	(261)	(45)	
49. 便秘がちである	83.7%	12.2%	4.1%	85.5%	12.1%	2.4%	83.5%	12.9%	3.6%	78.8%	13.9%	7.3%	-	-	-	83.7%	12.5%	3.8%	
	(941)	(137)	(46)	(602)	(85)	(17)	(465)	(72)	(20)	(193)	(34)	(18)	-	-	-	(2201)	(328)	(101)	
53. 過食	92.4%	6.3%	1.2%	93.0%	4.7%	2.3%	93.8%	4.6%	1.6%	89.9%	8.9%	1.2%	86.6%	10.8%	2.6%	92.1%	6.2%	1.7%	
	(1040)	(71)	(14)	(655)	(33)	(16)	(525)	(26)	(9)	(222)	(22)	(3)	(233)	(29)	(7)	(2675)	(181)	(49)	
56. 医学的な原因のわからない身体的問題がある(頭・腹痛、嘔吐、発疹、目の異常など)	97.2%	1.5%	1.3%	94.5%	4.0%	1.6%	94.8%	4.3%	0.9%	95.1%	4.0%	0.8%	92.5%	6.7%	0.7%	95.5%	3.3%	1.2%	
	(1094)	(17)	(15)	(665)	(28)	(11)	(529)	(24)	(5)	(235)	(10)	(2)	(248)	(18)	(2)	(2771)	(97)	(35)	

注) 0=あてはまらない(知る限りでは); 1=ややあてはまる; 2=確かにあてはまる

\*\* p<.01; \* p<.05

※表中の( )内は人数

表 13 CBCL: 領域ごとの出現頻度 (9) その他の問題行動 (睡眠、排泄、摂食、言葉、性的問題行動など) (つづき)

		<Other Problems: その他の問題行動(睡眠、排泄、摂食、言葉、性的問題行動など)>(つづき)														※表中の( )内は人数				
58.	鼻をほじったり体の一部を引っ張る	71.4% (802)	24.2% (272)	4.4% (50)	79.7% (561)	18.5% (130)	1.8% (13)	85.5% (479)	13.0% (73)	1.4% (8)	90.3% (223)	8.1% (20)	1.6% (4)	94.4% (254)	4.5% (12)	1.1% (3)	118.978**	79.9% (2319)	17.5% (507)	2.7% (78)
59.	人前で自分の性器をいじる	91.2% (1028)	7.3% (82)	1.5% (17)	96.4% (679)	3.1% (22)	0.4% (3)	98.2% (550)	1.8% (10)	-	99.2% (245)	0.8% (2)	-	99.6% (268)	0.4% (1)	-	75.874**	95.3% (2770)	4.0% (117)	0.7% (20)
60.	性器いじりをしすぎる	94.6% (1066)	4.5% (51)	0.9% (10)	96.4% (678)	3.4% (24)	0.1% (1)	99.5% (557)	0.5% (3)	-	99.2% (245)	0.8% (2)	-	99.3% (267)	0.7% (2)	-	44.617**	96.8% (2813)	2.8% (82)	0.4% (11)
73.	性的な問題がある	99.1% (1115)	0.6% (7)	0.3% (3)	99.4% (700)	0.4% (3)	0.1% (1)	99.8% (559)	0.2% (1)	-	100.0% (247)	-	-	99.6% (268)	0.4% (1)	-	5.842	99.4% (2889)	0.4% (12)	0.1% (4)
76.	他の子に比べて睡眠時間が短い	90.6% (1019)	7.8% (88)	1.6% (18)	89.2% (627)	8.5% (60)	2.3% (16)	88.0% (493)	10.4% (58)	1.6% (9)	89.9% (222)	8.5% (21)	1.6% (4)	84.4% (227)	13.4% (36)	2.2% (6)	11.368	89.1% (2588)	9.1% (263)	1.8% (53)
77.	他の子に比べて夜の睡眠時間が長い	91.2% (1025)	6.9% (77)	2.0% (22)	94.0% (661)	4.1% (29)	1.8% (13)	92.6% (515)	7.0% (39)	0.4% (2)	92.3% (228)	6.1% (15)	1.6% (4)	89.6% (240)	8.2% (22)	2.2% (6)	15.547*	92.1% (2669)	6.3% (182)	1.6% (47)
78.	便をいじったり、もてあそんだりする	99.6% (1122)	0.1% (1)	0.3% (3)	99.9% (703)	-	0.1% (1)	99.8% (559)	0.2% (1)	-	100.0% (247)	-	-	-	-	-	3.735	99.8% (2631)	0.1% (2)	0.2% (4)
79.	言葉の問題がある	91.9% (1035)	5.2% (58)	2.9% (33)	95.6% (671)	3.1% (22)	1.3% (9)	96.6% (540)	2.5% (14)	0.9% (5)	97.6% (241)	2.4% (6)	-	97.8% (263)	1.9% (5)	0.4% (1)	35.027**	94.7% (2750)	3.6% (105)	1.7% (48)
83.	必要のないものまで集める	84.4% (950)	13.1% (148)	2.5% (28)	84.7% (596)	12.8% (90)	2.6% (18)	90.2% (505)	8.8% (49)	1.1% (6)	89.1% (220)	7.7% (19)	3.2% (8)	92.5% (248)	7.5% (20)	-	29.093**	86.7% (2519)	11.2% (326)	2.1% (60)
91.	自殺の話をする	99.2% (1115)	0.5% (6)	0.3% (3)	97.2% (684)	2.4% (17)	0.4% (3)	97.5% (546)	2.3% (13)	0.2% (1)	96.0% (237)	4.0% (10)	-	98.5% (265)	1.5% (4)	-	22.908**	98.0% (2847)	1.7% (50)	0.2% (7)
92.	寝言を言ったり睡眠中に歩き回る	88.3% (993)	10.1% (113)	1.6% (18)	86.8% (611)	12.2% (86)	1.0% (7)	87.9% (492)	10.5% (59)	1.6% (9)	93.1% (229)	6.9% (17)	-	94.1% (253)	5.9% (16)	-	21.011**	88.8% (2578)	10.0% (291)	1.2% (34)
98.	指しゃぶりをする	77.7% (873)	10.0% (112)	12.4% (139)	90.1% (634)	6.5% (46)	3.4% (24)	94.8% (531)	2.7% (15)	2.5% (14)	99.2% (245)	0.4% (1)	0.4% (1)	-	-	-	160.690**	86.6% (2283)	6.6% (174)	6.8% (178)
99.	整頓や清潔さにこだわる	87.3% (980)	11.4% (128)	1.3% (15)	86.9% (612)	11.1% (78)	2.0% (14)	88.4% (495)	10.4% (58)	1.3% (7)	84.6% (209)	13.0% (32)	2.4% (6)	87.4% (235)	11.2% (30)	1.5% (4)	4.054	87.2% (2531)	11.2% (326)	1.6% (46)
100.	睡眠の問題がある	97.2% (1092)	1.8% (20)	1.1% (12)	97.0% (683)	1.7% (12)	1.3% (9)	98.0% (548)	1.4% (8)	0.5% (3)	95.1% (235)	3.6% (9)	1.2% (3)	90.7% (243)	5.6% (15)	3.7% (10)	36.195**	96.5% (2801)	2.2% (64)	1.3% (37)
107.	昼間、おしっこをもらす	92.3% (1038)	6.9% (77)	0.8% (9)	96.6% (680)	3.1% (22)	0.3% (2)	99.8% (559)	0.2% (1)	-	100.0% (247)	-	-	-	-	-	67.624**	95.8% (2524)	3.8% (100)	0.4% (11)
108.	夜おねしょをする	77.0% (866)	15.0% (169)	8.0% (90)	91.6% (645)	5.5% (39)	2.8% (20)	96.6% (541)	2.7% (15)	0.7% (4)	99.6% (246)	0.4% (1)	-	-	-	-	196.340**	87.2% (2298)	8.5% (224)	4.3% (114)
109.	泣きことを言う	89.2% (1003)	9.7% (109)	1.2% (13)	90.5% (636)	9.0% (63)	0.6% (4)	93.6% (524)	5.9% (33)	0.5% (3)	95.5% (236)	4.0% (10)	0.4% (1)	91.8% (247)	8.2% (22)	-	19.546*	91.1% (2646)	8.2% (237)	0.7% (21)
110.	異性になりたがる	97.0% (1091)	2.7% (30)	0.4% (4)	98.6% (692)	1.1% (8)	0.3% (2)	98.8% (553)	0.9% (5)	0.4% (2)	98.4% (242)	0.4% (1)	1.2% (3)	100.0% (268)	-	-	24.039**	98.1% (2846)	1.5% (44)	0.4% (11)

注) 0=あてはまらない(知る限りでは); 1=ややあてはまる; 2=確かにあてはまる

\*\* p<0.01; \* p<0.05

## 2) 主要領域の年齢比較

上記の領域のうち、引きこもりの行動 (9項目)、攻撃的行動 (20項目)、注意欠陥・多動傾向 (3項目)、非行行動 (12項目) について各項目の評定値を加算した得点を求め、5つの年齢段階 (4-6歳、小学1-3年、4-6年、中学1-3年、中卒以上18歳) で平均得点の比較を実施した (表14)。一元配置の分散分析を実施した結果、いずれの加算得点でも年齢段階の主効果は有意なものであることが示されたので (F値は、引きこもりの行動で2.80、非行行動で2.93でと

もに  $p < .05$ 、攻撃的行動では23.92、注意欠陥・多動傾向は7.72でともに  $p < .01$ )、年齢段階間の Duncan の多重比較を実施した (表14)。

引きこもりの行動では他の年齢段階に比較して中学生期において有意に高い得点を示した。その他の領域ではいずれも4-6歳の得点が高めであり、加齢に伴って低減する様相が示された。しかし、非行的行動については中学生期にもう1つのピークがあることが示された。

表14 主な問題行動領域得点の年齢段階での比較 (平均値に関する Duncan の多重比較)

	引きこもり (9項目)	攻撃的行動 (20項目)	注意欠陥・多動 (3項目)	非行 (12項目)
4-6歳 (n=1096)	1.07a	5.30a	0.92a	.73a
小学1-3年 (n=698)	1.18a	4.44b	0.88a	.65
小学4-5年 (n=555)	1.10a	3.71b,c	0.63b,c	.49b
中学1-3年 (n=244)	1.49b	3.42b,c	0.73b	.72a
中卒~18歳 (n=266)	1.13a	2.74b,c,d	0.63b,c	.65

a,b,c,d 間に  $p < .05$  で有意差あり

## 2) Externalizing 尺度と Internalizing 尺度に関する因子分析

CBCL に関する2大尺度—Externalizing 尺度と Internalizing 尺度—を抽出するために、全項目を対象とした因子分析 (Kaiser の正規化を伴うワリシ回転、因子数=2) を実施した。

2つの因子について因子負荷量0.4以上の項目を表15に示した。第I因子は注意欠陥・多動性、反抗挑戦性、反社会性、攻撃性、衝動性などの項目から構成されており、Externalizing 尺度であると解釈された。第

II因子は内向性、不安、抑うつ、心身症状などの項目から構成される Internalizing 尺度であると解釈され、各因子を構成する項目評定値を加算した尺度得点を算出した (年齢段階ごとの平均値については表16参照)。

年齢段階グループの効果に関する一元配置の分散分析をおこなったところ、Externalizing 尺度には年齢グループの有意な主効果が見られたが、Internalizing 尺度には有意な効果は認められなかった。Externalizing 尺度に関する年齢段階ごとの

平均値の多重比較を実施した結果、加齢に 低減していく様相が示された。  
 伴って Externalizing な問題行動傾向は有意

表 15 CBCL の因子分析結果 (Kaiser の正規化を伴うオブリン回転後の因子パターン)

項目	I	II
104 とても騒がしい	.633	
41 衝動的でよく考えずに行動する	.622	
22 家庭での言いつけに従わない	.621	
10 じっと座ってられない、落ち着きがない、または多動である	.584	
37 よく喧嘩をする	.570	
26 悪いことをしても罪の意識がない	.536	
19 注意を引こうとする	.511	
23 学校での言いつけに従わない	.510	
43 嘘をついたり、ごまかしたりする	.508	
7 見せびらかしたり、自慢ばかりしている	.508	
93 おしゃべりすぎる	.493	
68 よく大声で叫ぶ	.482	
8 集中力がなく一つの事に注意が持続しない	.478	
3 よく言い争いをする	.463	
74 見せびらかし屋である	.455	
95 短気、かんしゃくを起こしやすい	.449	
20 自分の持ち物を壊す	.433	
75 内気で臆病である		.701
71 自意識が強く恥かしがりすぎる		.616
45 神経質で、糸がはったように緊張しやすい		.574
50 恐怖感や不安を強く感じやすい		.573
112 ぐよくよしやすい		.562
35 自分には価値がない、劣っていると感じている		.483
42 人というより一人であるのを好む		.460
52 罪悪感が強い		.455
34 誰かにいじめられると思っている		.434
54 とても疲れやすい		.433
25 友達とうまくいかない		.428
寄与率 (%)	23.714	29.557

表16 年齢段階ごとの Externalizing 尺度得点の比較

年齢段階	人数	Externalizing 平均値
中卒から18歳まで	264	2.7992a
中学生	244	3.5246b
小学校4-6年	555	3.6811b
小学校1-3年	701	4.4693c
4-6歳	1099	5.1401d

a, b 間、b, c 間、c, d 間で  $p < .05$  で有意差あり

以上、本研究では幼児期から青年前期までの子どもたちを対象とした問題行動調査票 CBCL（親評定版）に関する基礎的な検討を実施した。各項目の回答頻度分析より、問題行動の種類によって出現頻度は異なるものの、ほとんどの項目でどの年齢段階においても確度の高い出現が報告されるのは1割以内程度の子どもたちであるという実態が明らかになった。想定されている下位領域や2大下位尺度の信頼性や再現性についても検討されたが、概ね想定されている尺度や因子を確認することができた。今後さらに詳細な検討は必要であるものの、本尺度が我が国の広範囲な年齢の子どもたちに関する実証的研究や臨床的研究に適用できる問題行動の共通カテゴリを提供しうることが示されたといえよう。

平成15年度厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）

子どもの問題行動に関連する遺伝的要因と環境的要因  
： 双生児を対象とした縦断的研究から

お茶の水女子大学大学院人文化研究科

菅原ますみ

東京大学大学院総合文化研究科

石浦章一

山梨大学教育人間科学部

酒井 厚

慶應義塾大学商学部

木島伸彦

聖心女子大学文学部

菅原健介

(1) 目的

人間の行動特徴の形成や精神疾患の発現に関連する要因として、生育環境要因とともに、遺伝的要因が関与していることは古くから成人のパーソナリティ理論や精神医学的諸理論の中においても想定されてきたことである。近年の分子生物学的研究の急速な進展とともに生物の個体差形成に関わる多型遺伝子に関する研究がすすみ、神経伝達物質などを媒介とした子どもの問題行動との関連性についても具体的な知見が提出されるようになってきた (e.g. Caspi, Moffit, et al., 2002; 2003)。

ニュージーランドの長期縦断研究“子どもの発達と健康プロジェクト”では、1,037名の乳児を研究に登録し、3歳から26歳に至るまで2年ごとに調査を繰り返し、ほぼ全員(996名、96%)についての追跡を実現している。このサンプルの中で男子だけ(52%)を対象に、思春期には全員を対象とした精神科診断面接によって行為障害の有

無を調べ、さらにオーストラリアおよびニュージーランド警察の協力で対象者たちの暴力犯罪歴を調査した。26歳時には反社会的性格傾向についての質問紙を実施している。環境要因として調べられたのは、子ども時代の親からの被虐待経験であった。虐待を受けた経験が将来の反社会的行動の危険因子となりうることはこれまでの多くの発達精神病理学的研究で示されてきている。しかし、虐待を受けた子どもたちのすべてが思春期や青年期、成人期で反社会的行動を出現させるわけではなく、こうした行動がほとんど見られない子どもも多く存在することが知られていた。同じように厳しい体験をしたのに、反社会的行動が発達してしまうグループとそうでないグループがある。この違いを生む要因の1つとして、この研究では動物や人間の研究から攻撃的行動に関連することが明らかになっているモノアミン酸化酵素 A (MAOA) のプロモーター部分

の多型遺伝子を対象者全員について解析し、反社会的行動の出現（行為障害や暴力犯罪、反社会的行動傾向）と被虐待経験との関連を検討している。結果は図1に示された通りの交互作用が示され、MAOAの高活動を示す遺伝子型を持つ群（279名）でも虐待的養育を受けた場合には反社会的行動の出現は少し多くなるが（-■-）、MAOAの低活動を示す遺伝子型を持つ群（163名）で同じように比較的重篤な虐待的養育を受ける

と、もっとずっと高い頻度で反社会的行動が出現し（-○-）、両者の交互作用を統計的に確認している。このグループでは、さらに子どもの抑うつと同じく神経伝達物質であるセロトニンの特徴に関する多型遺伝子と、うつ病の発現に深く関わる事が知られているライフ・イベントとの関連についても同様な相互作用を見出したことを報告している(Caspi, 2003)。

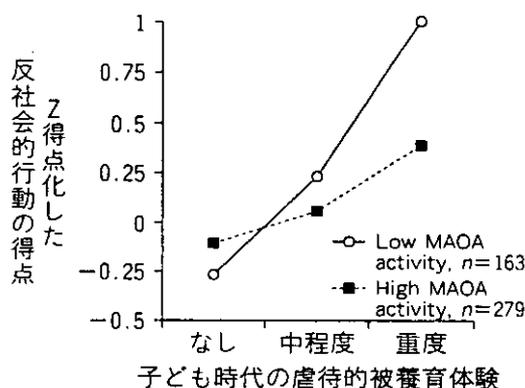


図1 遺伝子型の個人差と反社会的行動との関連  
(ダニーディン子どもの健康と発達プロジェクト [Caspi 2002 より])  
\*遺伝子型 (G) × 被養育体験 (E) の交互作用は  $p < .01$  で有意になった。

こうした遺伝子型（ジェノタイプ）との関連を直接的に扱う分子生物学的方法を取り入れた研究はまだやっと糸口をつかみ始めたところである。人間の行動上の個性形成に対して本質的な答えを求め得る方法であることは間違いないが、遺伝子そのものに未知の部分が多く神経系形成への発現プロセスの解明も始まったばかりである。複雑な表現型（フェノタイプ）としての行動特徴との関連を問うにはまだかなりの道のりが必要であろう。これに対し現代の人間行動遺伝学では、具体的に遺伝子を特定し

なくても、一卵性と二卵性の双生児を対象とすることによってある行動特徴の形成に対する「総体」としての遺伝子関連要因の説明率を統計的に推定することを可能にしてきた（プロミン, 1994）。この方法は非常に有効で、ある行動特性についての遺伝と環境の相対的影響力を同時に知ることができる。一卵性双生児を identical twins、あるいは“一接合子性（Monozygotic、モノザイゴティックと読み 通常 MZ と略している）”と呼び、二卵性双生児は fraternal twins、あるいは“二接合子性（Dizygotic、

ダイザイゴティック、略して DZ) “と呼んでいる。双生児法では、様々な心理的形質に関するこの MZ と DZ の双生児の間の相関係数(ふたりの類似度)を比較することで、その形質に影響している遺伝要因と環境要因の相対的な貢献度を算出することができる。

ある一つの心理的形質や身体的特性についてこの 2 種類の双生児(一卵性および二卵性)の実測値の共分散の様相(ペア間で類似度)について分析する統計学的手法を単変量遺伝解析(図 2 参照)というが、この分析の前提として重要なことが 2 つある。1 つは前述のように一卵性の双生児は遺伝学的にはほぼ 100%の類似度で二卵性は 50%であることで、ある形質形成に影響する潜在的な遺伝要因 A (正確に言うと、相加的遺伝効果と呼ばれ、additive genetic effect, A と略される)に対して一卵性のふたりの間には同一であることを表す 1.0、二卵性ではその半分の 0.5 という値を設定することになる。2 つめは、同じ環境で育つ双生児一卵性であれ二卵性であれ、それぞれの交友関係や親との関係、違うクラスにいることといったひとりひとりに独自な体験をしていると同時に、同じ親に育てら

れていることや同じ家屋で暮らしていること、同じ学校に通っていることなどふたりに共通する要因もたくさん有していることである。こうした環境要因について、ふたりに共通の効果をもたらすもの(ふたりを類似させる働きを持つ要因)を”共有環境(shared environment, あるいは common environment と呼び、通常 C と略す)“、ひとりひとりに独自の効果を及ぼす要因(ふたりを違わせる要因)を”非共有環境(non-shared environment, E と略す)“と分けて設定していく。共有環境 C は一卵性でも二卵性でもふたりに同じ効果をもたらすので、ともに 1.0 となり、非共有環境 E は独立した潜在因子として別々に設定される。

本研究班では、子どもの問題行動の発達に環境的要因と遺伝的要因がどのような関連性を有しているかについて、双生児法を用いて検討をおこなった。対象となったのは縦断的研究に登録している 0 歳~15 歳までの一卵性および二卵性双生児とその養育者 2,135 家庭である。以下、結果の概要について報告する。

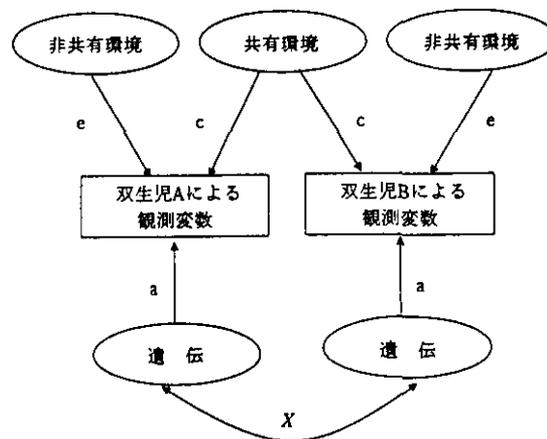


図 2 遺伝 ACE モデル (豊田, 1997)

(X は一卵性双生児の場合には値が 1.0、二卵性双生児の場合には値が 0.5 の固定母数。a, c, e は各潜在変数の重み付け係数。)

(2) 方法

\*対象者および調査方法 多胎児の子育て支援のための自助グループ（ツインマザーズクラブ）の協力を得て、0歳～15歳までの一卵性および二卵性双生児を持つ2,135家庭が縦断研究に登録された。本縦断研究は1999年に開始され、2年間隔で調査を実施してきている。1999～2000年に1回目調査、2001～2002年に2回目調査を完了し、2003～2004年現在3回目調査を実施中である。養育者記入版と子ども自己記入版（小学校4年生以上）の質問紙を作成し、郵送による配布・回収を実施した。縦断的研究

であるために対象者番号を記載していること、結果の処理は匿名性を保証することなどの同意事項を記載した文書を作成し、承諾の得られた対象者家庭には記名を依頼した。

\*質問紙の構成 発達段階に応じて以下の8種類の質問紙を作成した：母親回答版5種→0歳版・1歳版・2～3歳版・4～6歳版・就学児版；子ども回答版3種→小学生版（小学校4年～6年）・中学生版・青年版（中卒以降）。登録された対象者人数を表1に示す。

表1 年齢別登録人数

人数別内訳	質問紙年齢版別の内訳人数
0歳児 114組(228名)	0歳版 114組
1歳児 249組(498名)	1歳版 249組
2歳児 209組(418名)	2～3歳版 439組
3歳児 230組(460名)	
4歳児 218組(436名)	4～6歳版 594組
5歳児 193組(386名)	
6歳児 183組(366名)	
小学校1～3年生 336組(672名)	就学期母親版 : 739組
小学校4～6年生 275組(550名)	就学期子ども版 : 403組
中学校1～3年生 128組(256名)	
計 2135組(4270名)	

\*調査内容 ①子どものパーソナリティと問題行動尺度 神経伝達物質（ドーパミン、セロトニン、ノルエピネフリン）の分泌の個人差を行動特徴の背景として想定してい

る神経生理学的パーソナリティ理論から作成されている Cloninger の Temperament & Character Inventory (:TCI, Cloninger, 1993、表2参照)のジュニア版（小学校4年